
本文
87p
真面目ヤンキー(?)
彼氏が
頑なに
手を出してこない
今すぐ、
その手で触れて欲しい


今
その商品
入れようと
したでしょ
…ッ！
あっ


待ちなさい！
見てたわよ
そのブロッコリー入れようとしたでしょ…！
カゴの中に！


そうだよ
嫌よ
何故ブロッコリーを買うの？
今日はシチューだから
はい論破
この不愉快縁はいてもいなくても変わらないわ
さよなら
ガッ
じゃあいてもいいだろ
返すな
納得できない…
そんな風に〝コネられても〟
麗華ちゃん
さぁ―


好き嫌いするなっていつも言ってるだろ？
うんぬん
かんぬん
そんな偏った食生活してたら体の成長が…


成長が…
……せ、
成長が…





—今思えば

きっと

貴方からの言葉は

私にとって全てだった





真中シオン

共通の
大学に通い、

同居している
私の彼氏

見た目は
少しヤンチャな
風貌をしてるけど、

とても
真面目な
良い人

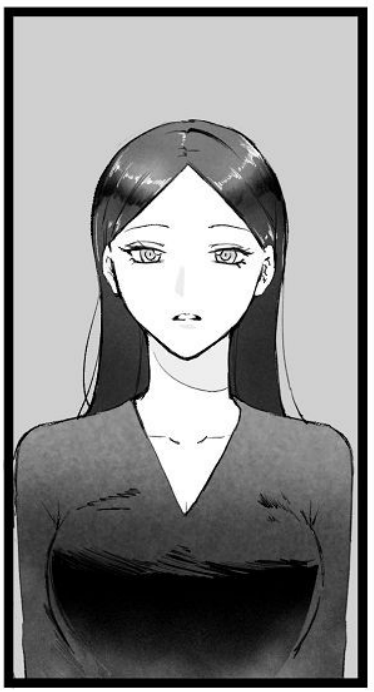
日々、
私のことを
リードして
優しい目で見守って
くれている

包容力が
あって、
家庭的

まるで——

母親だよな


え？
俺って麗華ちゃんの母親みたいじゃない？
偶に一児の娘育ててる気分になる




私のことそう見えてたの…？
ゴゴゴ
うん
口ついてる


子どもみたい
だもん


見た目こそ
大人っぽい
けど
正直
麗華ちゃんて、


カチャ…
…子ども


基本的に
家事は
彼が主導で、
掃除も
得意だし
料理も
彼の方が
格段に上手い

共同生活
する上で、
それが完全に
浮き彫りに
なってしまった

正直、
今の私には
学力と身長と
人望くらいしか
彼に勝るものが
ない

なんか今
どこかでディス
られた気が…

自分でも
十分
自覚している

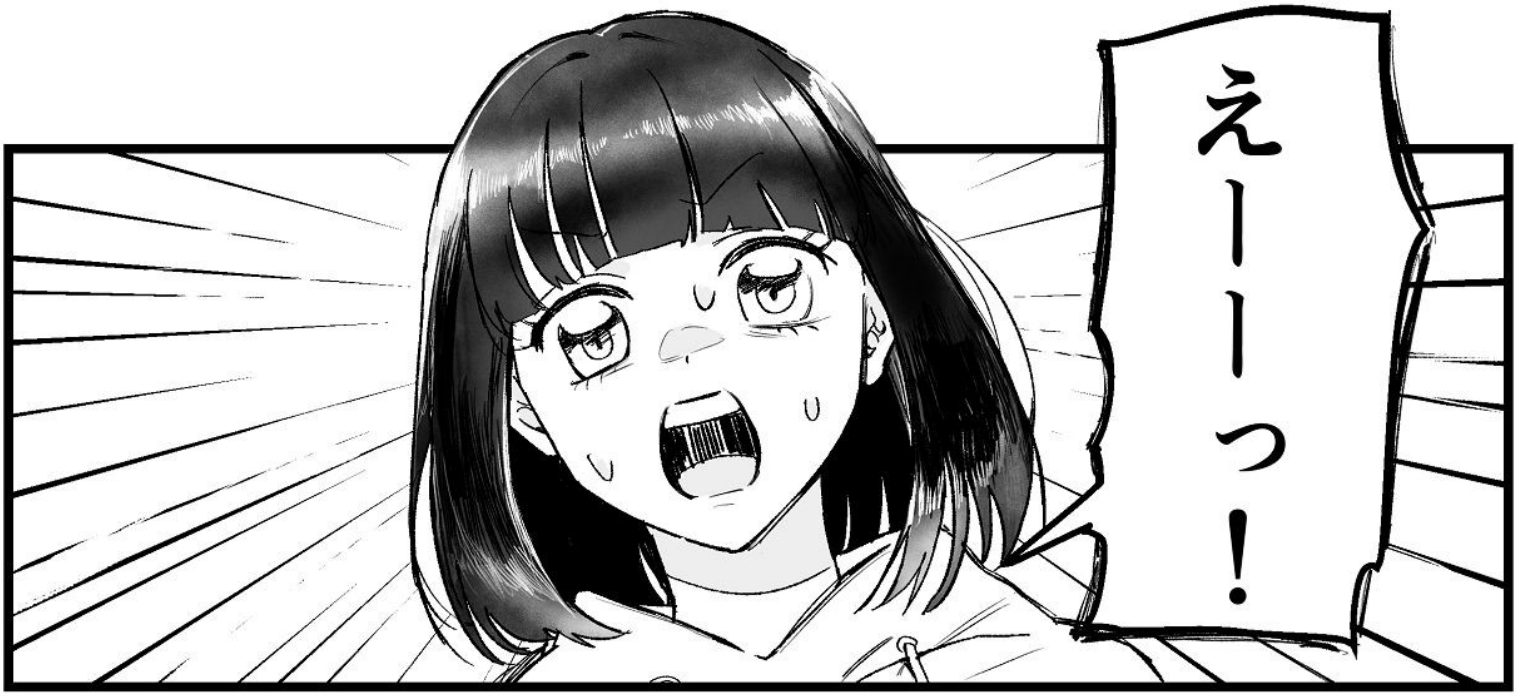
けど…

子どもみたい
だもん

…なんか

もやもや
する

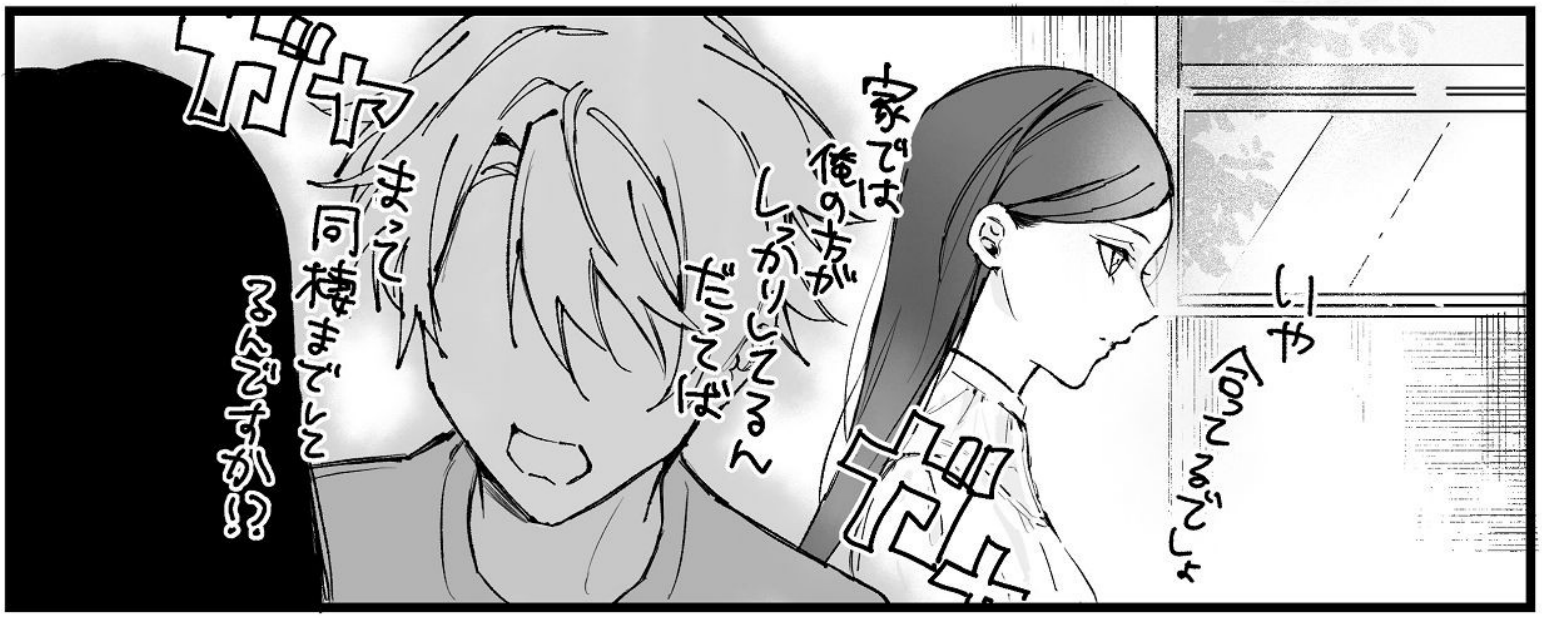



えーーっ！

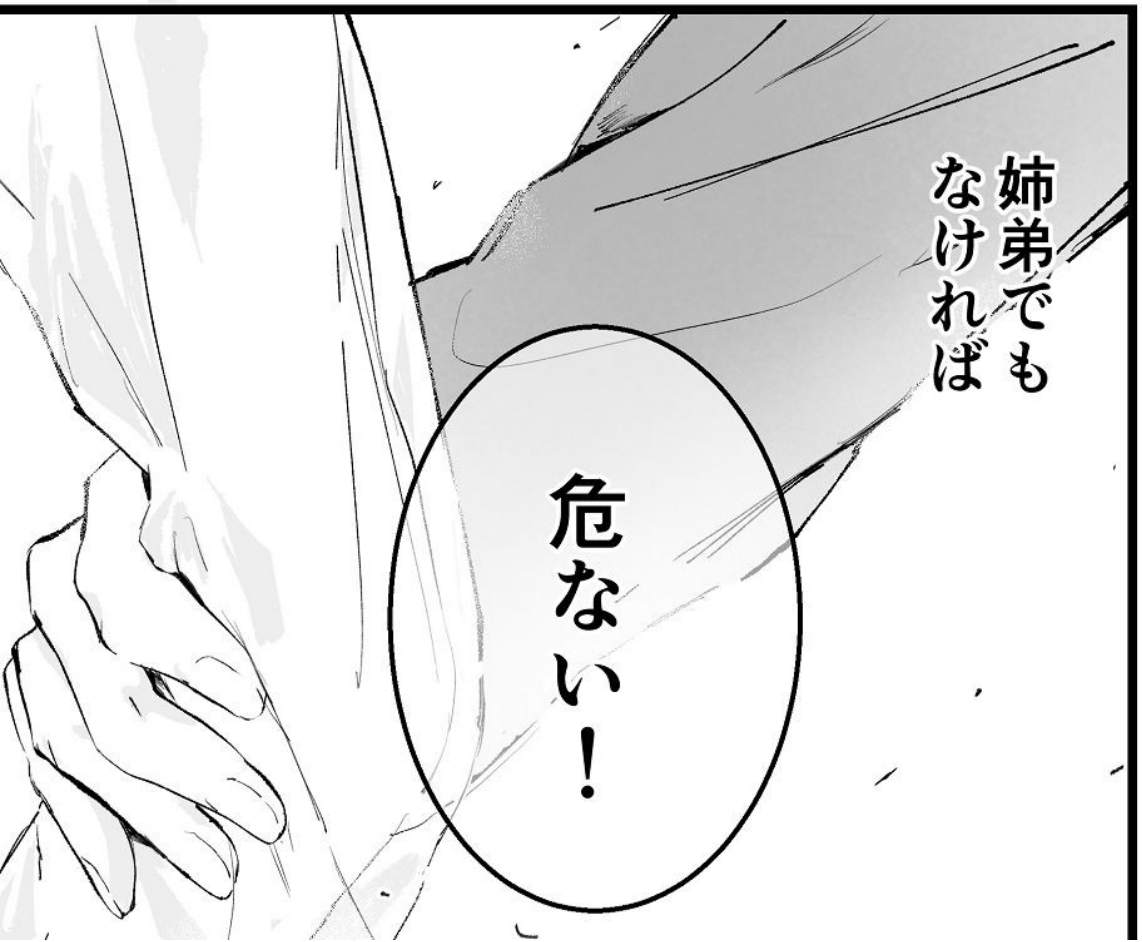

お二人
付き合って
たんですかー?!
園田ちゃん
知らなかった
の？
初耳ですよ！
ていうか意外すぎますし

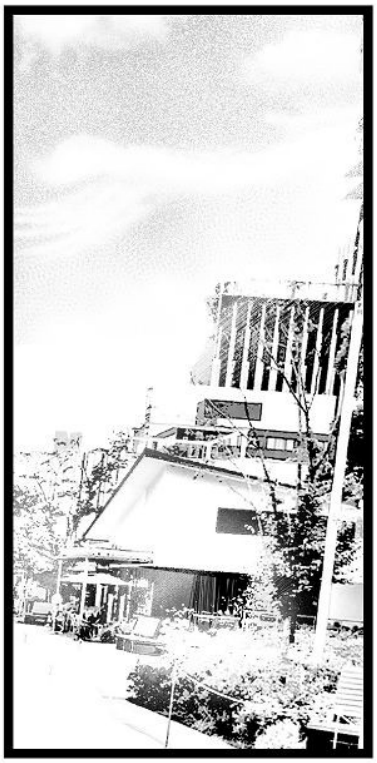

だって
完璧超絶美女(パーフェクトジュエル)の
麗華先輩が
シオン先輩めと
付き合ってるって…
えぇ…
め？


それに
お二人…
どっちか
って
言うと——
姉弟っぽく
ないですか？
あー
それはわかる
確かに
そっちの方が
しっくりだわ
いやいや
いや！
ね！
しっかり者の
姉と
ヤンチャな弟
って感じ
なんで
俺が弟
なんだよ
逆だ逆


いや
ふつうそうでしょ
家では俺の方がしっかりしてるんだってば
ガヤ
まさか同棲までとは
るんですか!?

私たちは


姉弟でもなければ
危ない！




ほら
後ろ車！
ブォン！
ったく
最近
ぼーっと
してるけど
大丈夫？
親子でも
ない
…何ともないわ
ぴえん

立派な
恋人なんだ
けどなぁ

ただ彼が、
私のことを
ちゃんと
彼女として
見てくれれば

それで
十分なのに…
。。。

思い返せば

私たち
恋人らしいこと
全然してない

エッチだって
一度も…


ん…？
エッチを
一度も
してない？
あ、
あれ…？
もしかして
私って色気が
ない!?
恋人からエッチな目で
見てもらえない女


過去に一度も
むこうから
そういう誘いが
なかった…
冷静に考えて、
同棲２ヶ月目の
恋人が
それらしいこと
してないの
って異常よね？

夜な夜なしてることといえば、

テレビゲーム、マッサージ(健全)、本の読み聞かせ…etc

親子関係とさほど変わらないじゃない…！

その原因はどう考えても―

コイツ

もしもし心の園田ちゃん

私ってもしかして女性としての色気がないのかしら？

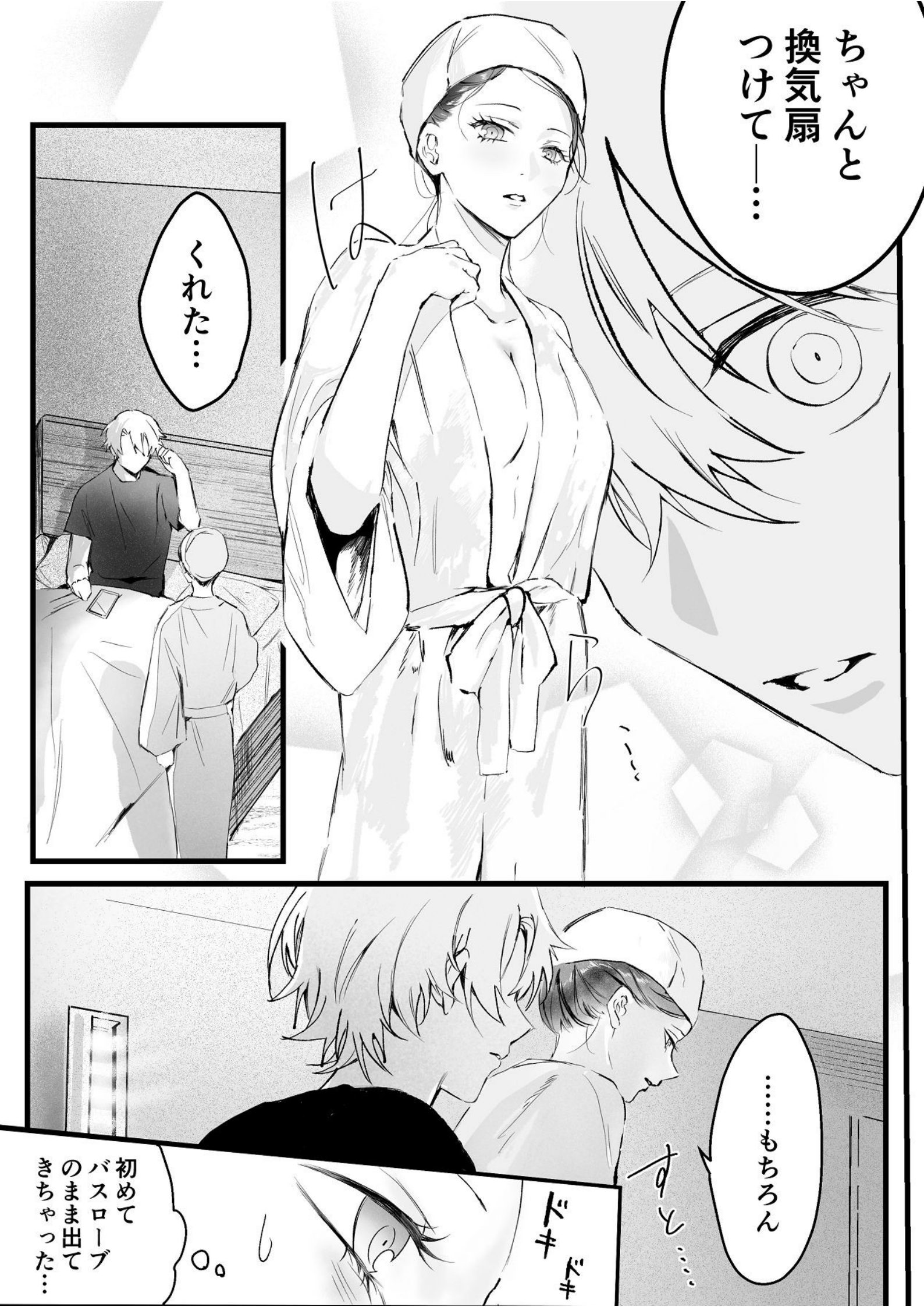
嫌味なくらい色気出てます

エロエロです！

本当に？ありがとう園田ちゃん！

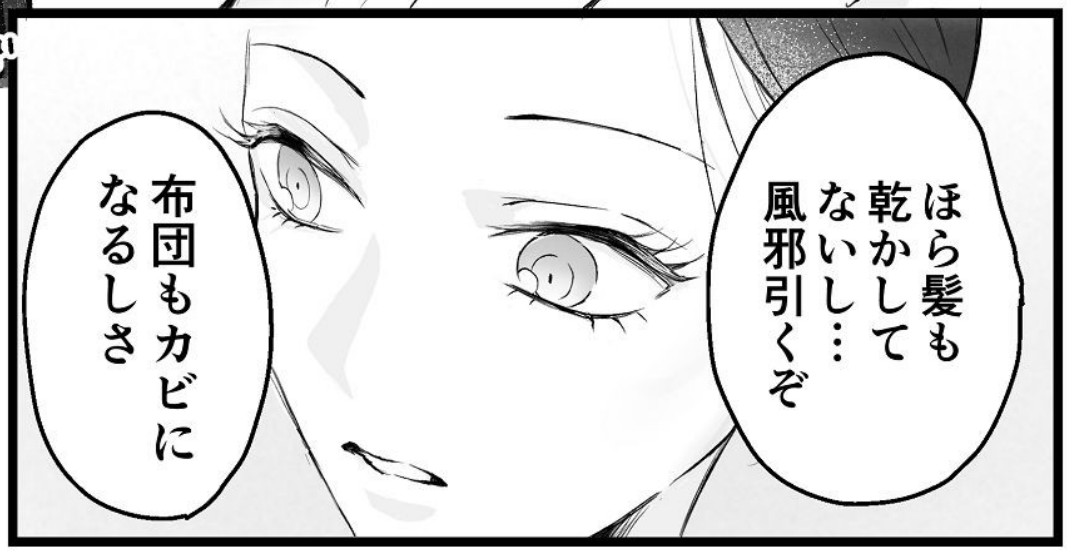

そうよ
大丈夫…！
私の中に
色気という
ものが存在
するのなら
女性として
意識してもらう
可能性はまだ
残ってるはず
私、
頑張ってみるわ
美田ちゃんやニラ言ってるし


ガチャ…
あ
やっと風呂
上がった…

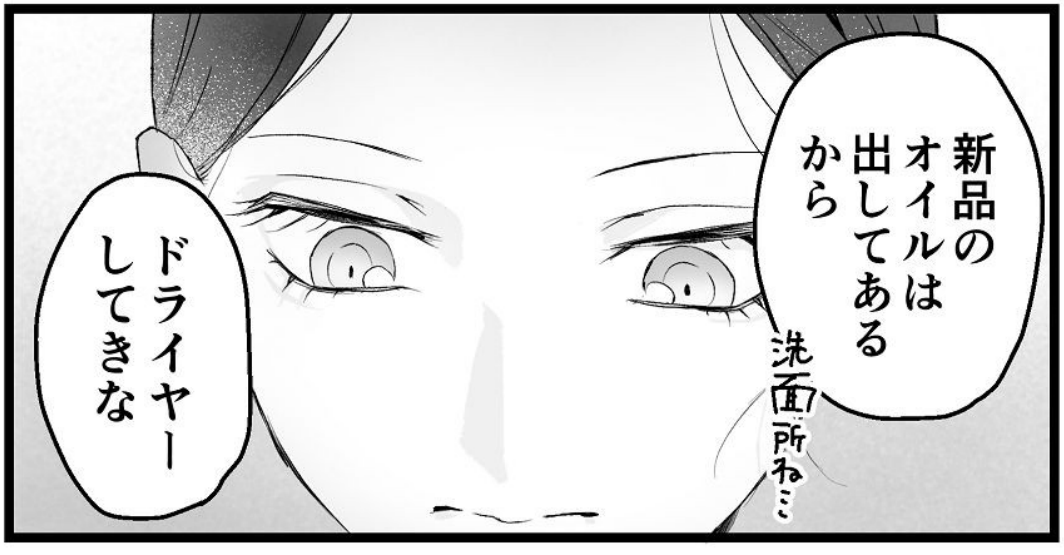

ちゃんと
換気扇
つけて――…
くれた…
……もちろん
すと…
ドキ
ドキ
初めて
バスローブ
のまま出て
きちゃった…


ドキ
み、見られてる…
ドキ
恥ずかしいけど
ドキ
ちょっと
意識して貰えるなら
ドキ
のぼせちゃったかも…
ドキ
あなたからは
あなたの姉でも、
ドキ
！
子供でもない
ドキ
1人の女性として触れられたい——


風呂場からは
ちゃんとした
格好で
出てきなさい！


ほら髪も
乾かして
ないし…
風邪引くぞ
布団もカビに
なるしさ


ごめんけど
今日ちょっと
疲れたから
先寝とくわ
おやすみ


新品の
オイルは
出してある
から
洗面所ね
ドライヤー
してきな

おやすみ

なさい…




そろそろ
レタッチ
しなきゃなー
プリンになってきた…
染めるの？
今からやろかな
うんー
手伝うわ
お風呂場で
脱いで
……
なんだか
肌寒いわね


な、何その格好！
コスプレ!?
今日はハロウィンだから
次の日
今日もハロウィンよ
あれ、連日イベントだっけ？
その次の日
ハロウィン3日目
そもそも今梅雨だけど


最近

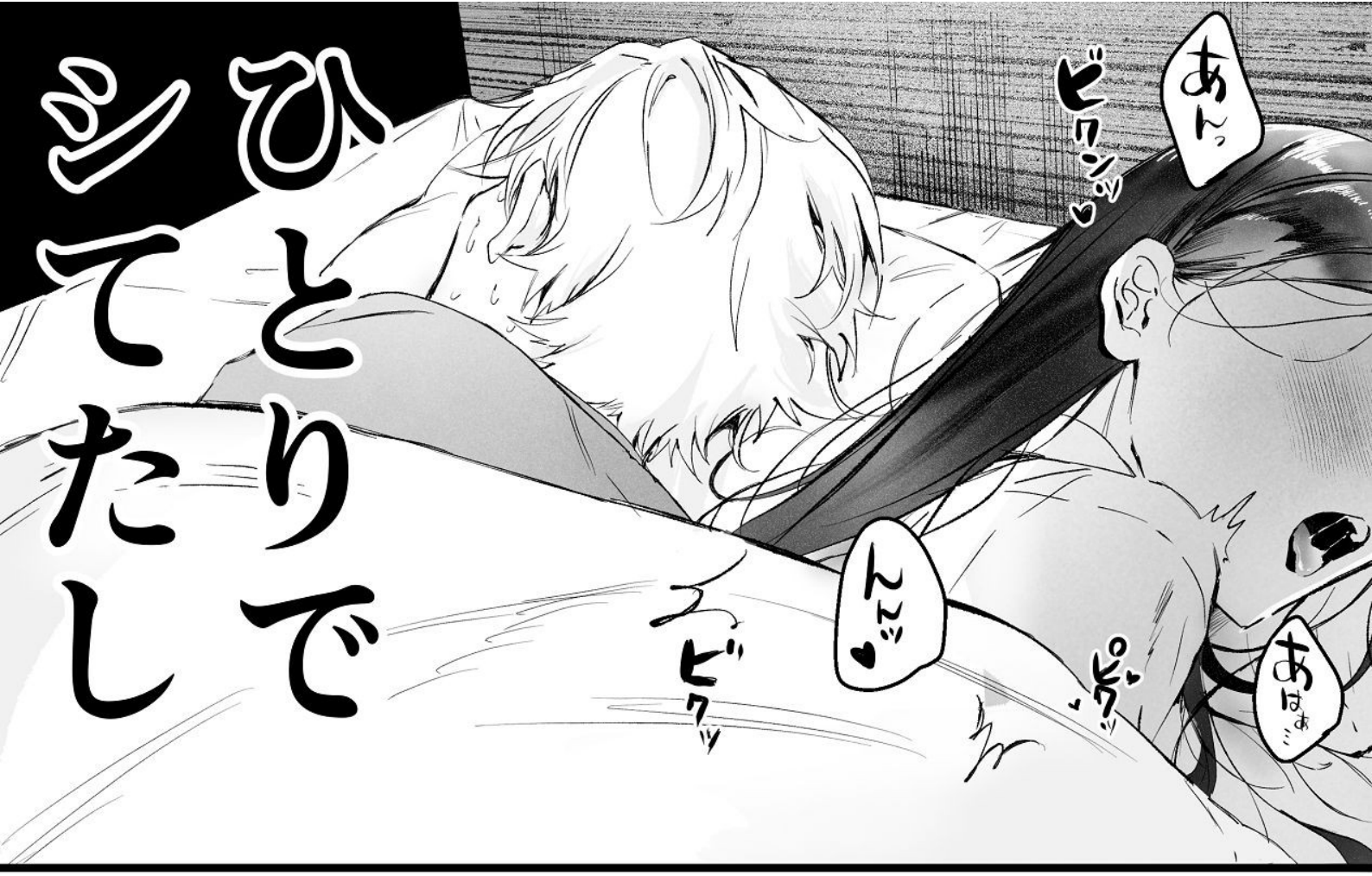

彼女が
ドエロい


特に何かを
言ってくる
わけでもなく
大学では
普段通り


自意識過剰
じゃないよな？
俺への
アピールで
合ってるよな？
ダラ
ダラ
ダラ
何がきっかけで
こんな急に…!?


その一方で、
家に帰れば
彼氏である
俺への誘惑が
どんどん
過激になって
いくわけで…
ミャン
ミャン
ミャン

そして、
昨日はついに——


ひとりでシてたし
あんっ
ビクンッ♡
んんッ♡
ビクッ
ピクッ
あはぁ


これは本当に俺に対してのアピールなのか…？
普通に欲求不満？
……


どっちにしろ、かれこれ10分―
動けないままでいる
あっ♡
びくんっ
ミシッ
びくっ
んあっ
あぁんっ
びくっ♡
ていうか
麗華ちゃんってオナニーするんだ…


これって寝たフリしてた方がいいよな…
ピクッ♡
ピクッ♡
水飲みに行きてぇ…
今後それが続くようだったら、
！


このまま見て見ぬフリをしておくわけには——
し、鎮まれ…！
けど

どうすりゃいいんだよ…

セックスがしたいわ

ド直球

とうとうハッキリと言葉にされてしまった

ニコォ…

…な、なんで？

同棲2ヶ月目の大学生カップルが性的行動を一切起こさないことは生物学的に有り得ない為、

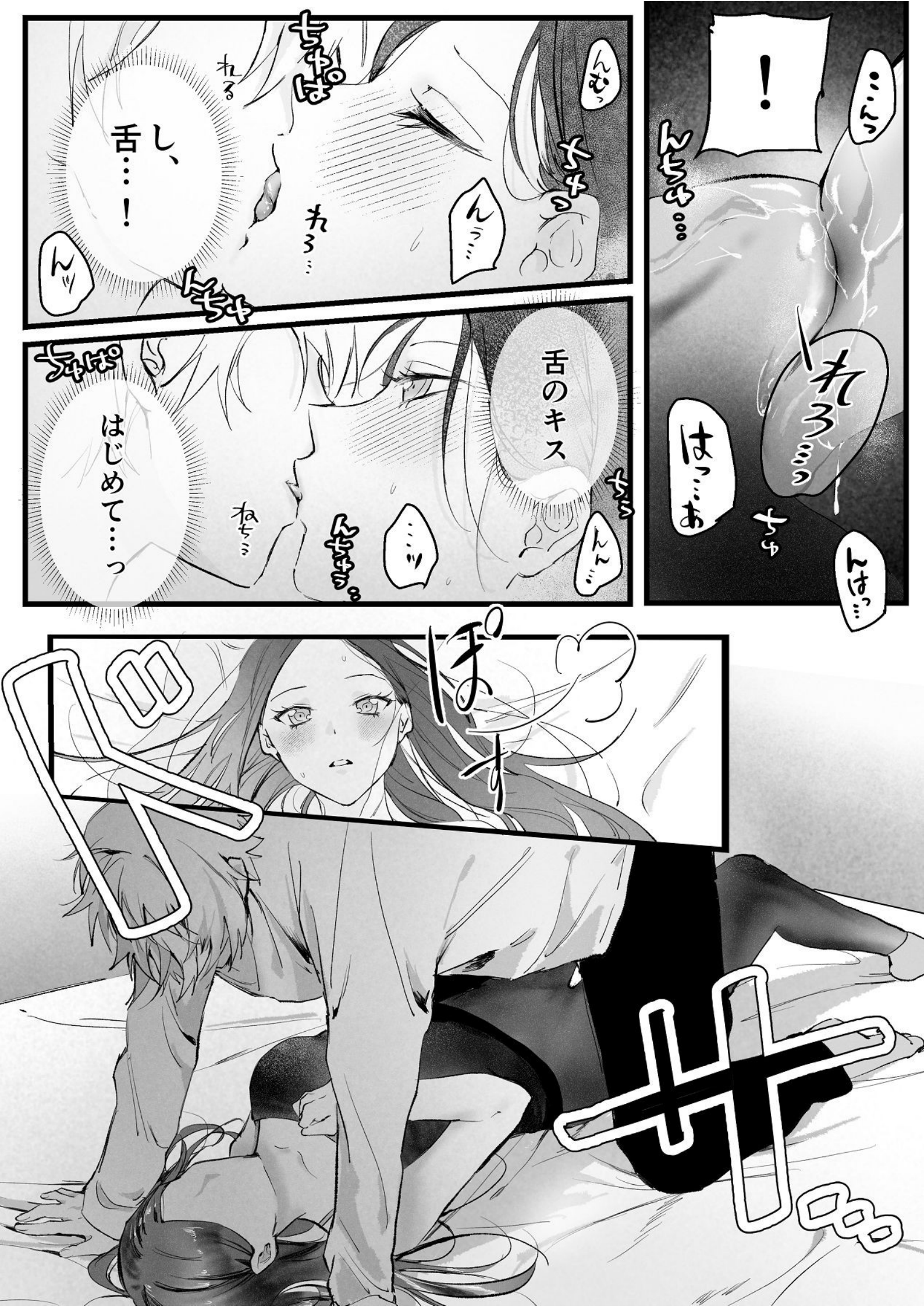
又、私がセックスしたい為

……


恋人として
それが
普通よ
…でもさぁ
俺たちって
そういうことする
タイプの恋人
じゃなくない？
今更そんな
ことするの
って
なんか
むず痒いし、
らしくない
ってか、
…変だよ
シオン君の
方が変よ
他の男の子
たちはよく
ヤリてぇって
いうじゃない
わたしも
ヤりてぇわ


～～～っ
だから！
あんまり
下品な
ことばっかり
言ってると…
セックスが
したいわ…
ゲッ…

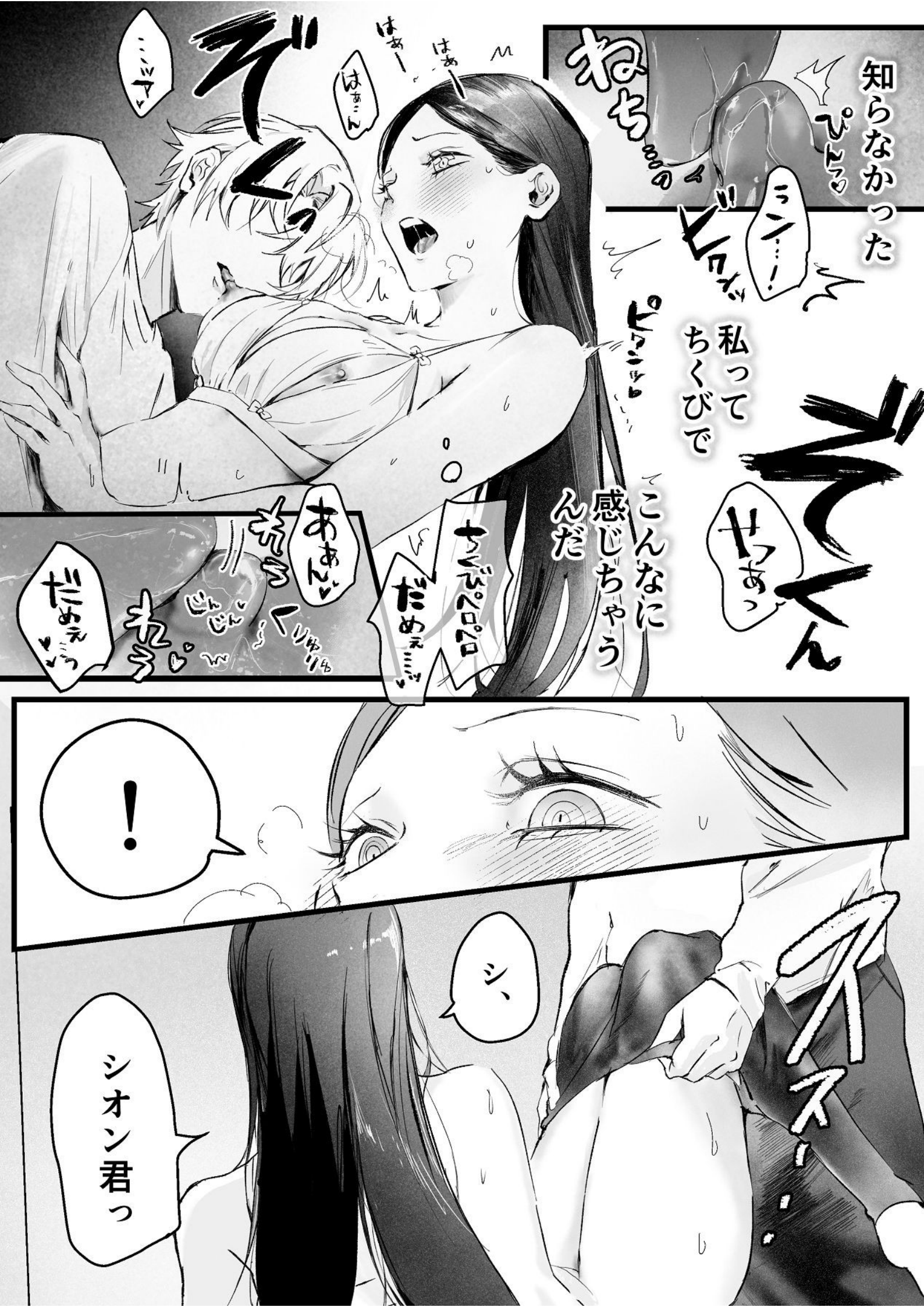

…チュ
んっ
ふ…っ！
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ


こんっ
！
んちゅ…
れろ…
ちゅ
はっ…あ
んはっ…
んむっ
ちゅっ
れる
ちゅぱ
し、舌…！
んっ
んちゅ
んっ…
れろ…
ちゅっ
舌のキス
はじめて…っ
ねちっ
んちゅう。
ぽすっ


…『恋人』として
扱っていいんだよね？
きゃっ
ちょ、ちょっと
待って…！
今更「待って」？
ぷるんっ
ぴくっ
ぴくっ


悪いけど
待てが
出来る程
俺
真面目じゃ
ねーよ
ひゃあっ
んはぁこっ
私
今シオン君に
ぷりっ
胸、
触られてる
…！
！
れろ
ひた…っ
びくっ
あんっ！
先端に
シオン
君の舌が…ッ！


れろっ
ちゅ
ちゅぱ
右の先端は
口で優しく
吸われて、
くりっ
ぴくっ
〜〜〜〜っ！
左の
先端は
カリッ
ビンッ
ぷりんっ
ぷりっ
ぴっ
ぴくんっ
くりっ
〜んっ
ゆっ、
ゆびで乱暴に
遊ばれてる…♡
ぴくっ
あぁんッ
ぴくんッ
左右で違う
弄られ方されて、
ヴヴヴ
ちゅ〜
頭
うまく
くりくり
おんッ
回らな…っ
チカ
チカ
ひぁっ


知らなかった
ねちっ
ぴんっ
ビクッ
ニン…！
私って
ちくびで
こんなに
感じちゃう
んだ
てくん
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ


そっちは…！
散々、煽っといて
に、逃げてるわけじゃ…！
いざとなったら逃げんの？
この格好…恥ずかしい…
はぁ〜♡
はぁ〜♡
はぁ〜♡
ぱのぱのぱお♡
ぷるんっ
ドキ
ドキ
ドキ
ドッ♡
ドッドッ♡
それに、少し戸惑ってる
初めて見るシオン君に

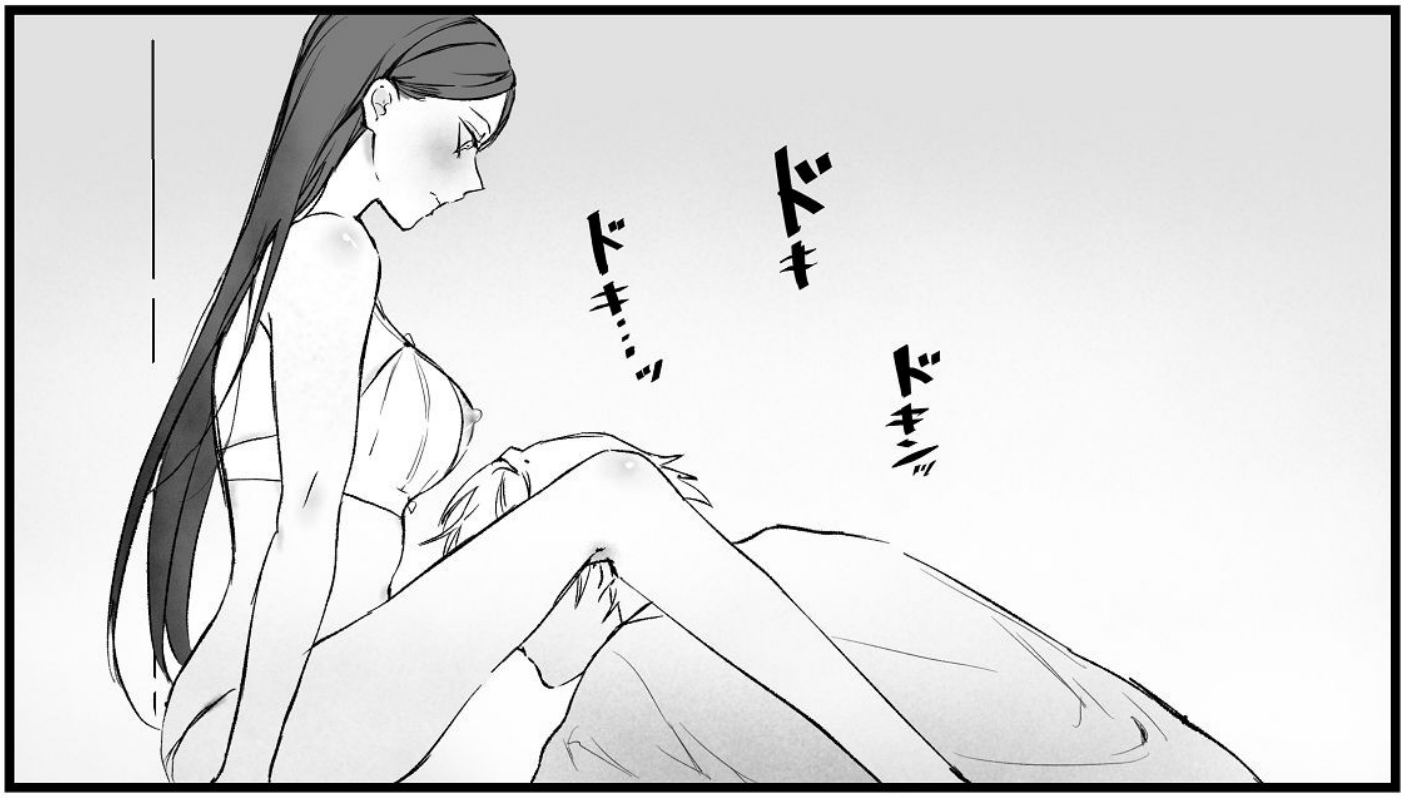

ぷにゅう
ビクッ
ひゃうん!!
エッチの時のシオン君は
冷静さが目立って普段よりも落ち着いて見える…
ピクッ
ピクッ
ピクッ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
そ、そんなところじっと見ちゃ…!
ふに
ふに
ふに
くぱっ
私ばかり緊張してる…っ

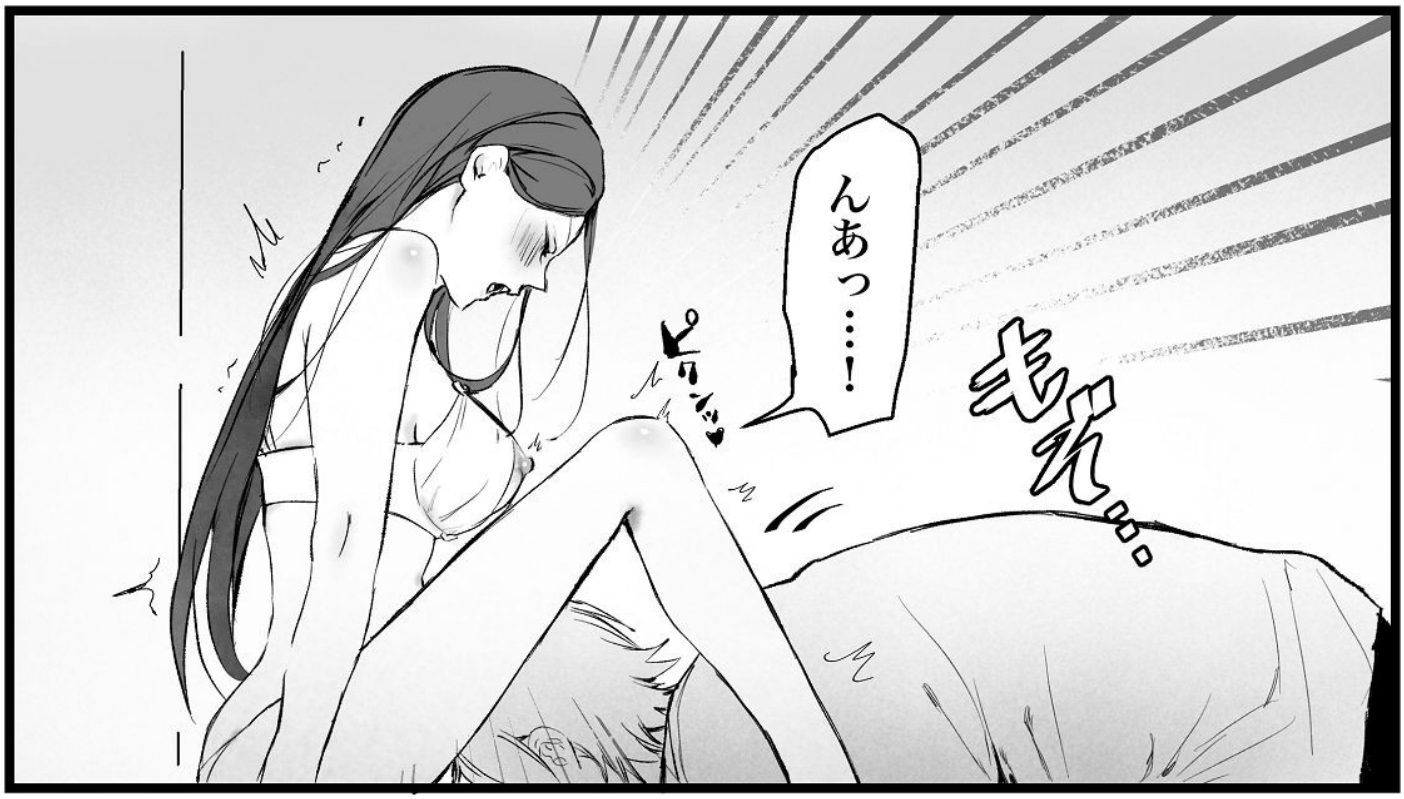



あら？
ボッ
プシュー
かあああっ


…シオン君
大丈夫？
な、何が!?
全然
大丈夫
だし！
全然テンパったりしてねーし!!!
―過去に、
胸は何度か
見てしまった
ことが
あったけど、
こっちは
初めてだ…
れ、
麗華ちゃんの
あそこが、
はぁ
はー
はー
はぁ


俺の目の前に――
はぁ…っ
シオンくんっ
フーッ
はーっ
フーッ
はぁっ
ビクッ
くすぐったい…っ！
息が…っ
ガクガクッ
ピクンッ♡
!!
ごっ、ごめん！
ピクンッ♡
あっ♥そこでしゃべっちゃっ…！
……
ゴクリッ
冷静に…
慎重に…！
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ

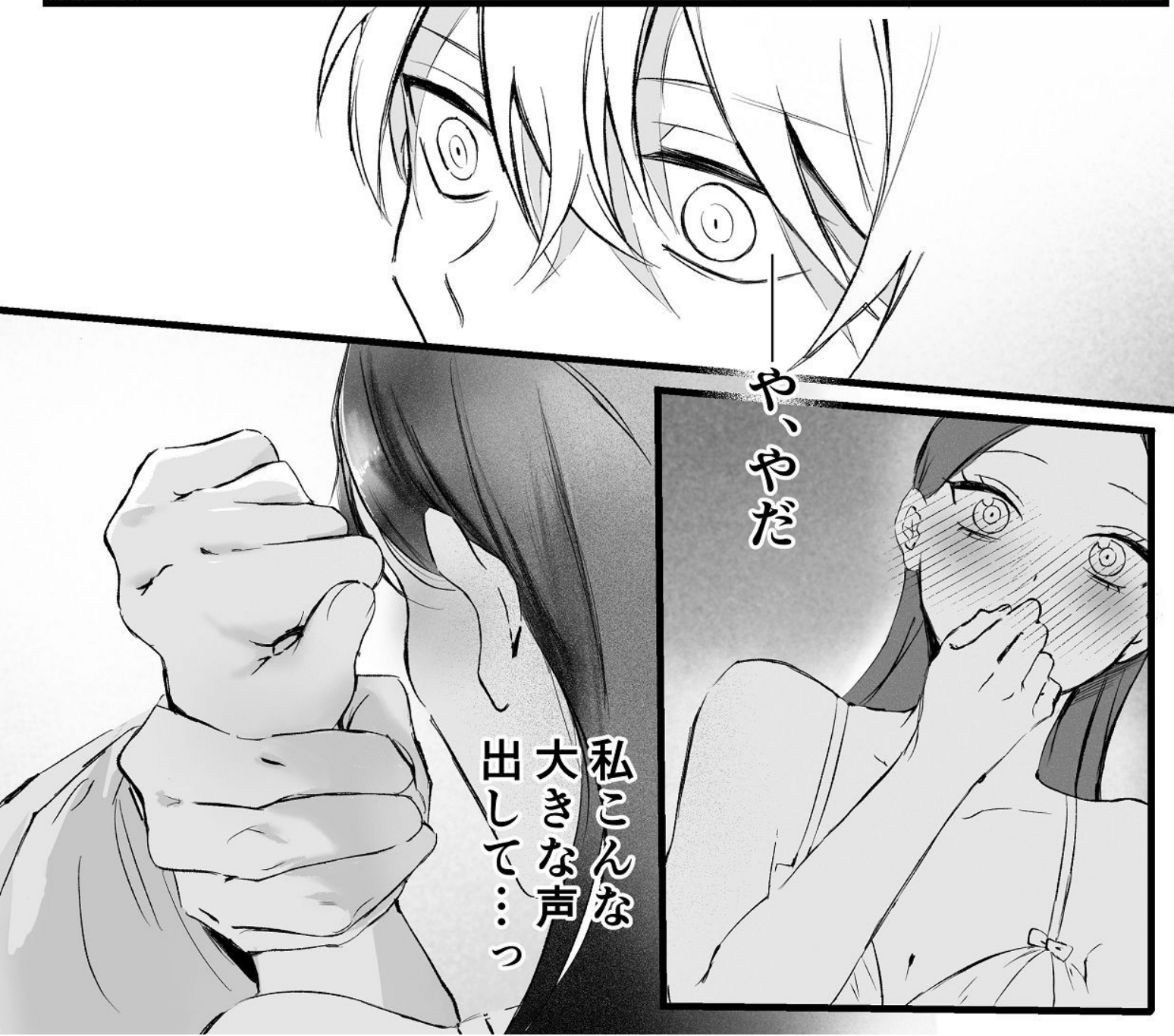

ドキ
ドキンッ
ドキンッッ


んあっ…！
ピクンッ♥
もれ…。

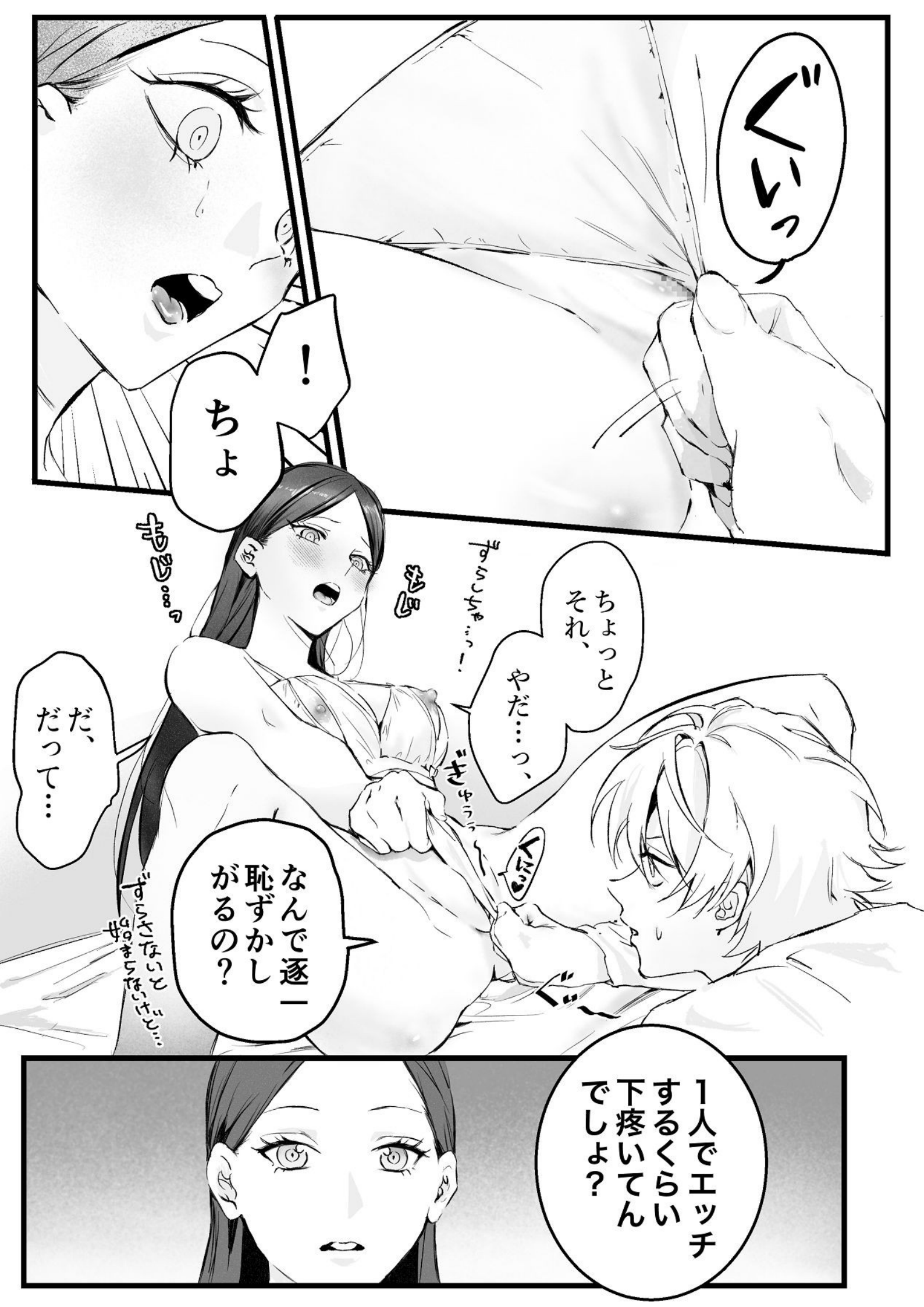

お股にシオン君の熱が
接近してる…！


ぬと…ぉ
何だか
少し
ぎこちない
舌の触れ方が
…ッ！
余計に…っ！
ふに…
ひっ
あっ
あんっ
フトっ
…って急に
おまめ
吸っちゃ…！
ぴんっ
ビクッ
ちゅうううう～♡
ガリ ガリ
ビクンッ
ビクッ
ピュッピュッ


あぁあぁあぁ
ビクビクッ!!
ビク
あぁあぁんっ!!
ぷるっ♡
ぷるっ♡
がくがく
がくっ♡


や、やだ
私こんな大きな声出して…っ


ぽすん
！
少しいじめた
だけなのに
すごい濡れてる…
ち、
違うわ
じわ…
シオン君の
唾液よ
…ふーん？


ぐいっ
！
ちょ
ちょっと
それ、
やだ…っ、
ずらしちゃ…っ！
もじ…っ
だ、
だって…
なんで逐一
恥ずかし
がるの？
ずらさないと
始まらないけど…
1人でエッチ
するくらい
下疼いてん
でしょ？


……
気づいてて、何もしなかったの？


ガっ
気づいてたの！？
いや隣であんな声出してたら普通気づくわ…
ぶわ〜〜あぁ
おず…


…っ
ガバ
あッ
ビク
ビクッ
ビュ…
はっ！


ずにゅうぅ…
あっ
ざゅっ
そうか
ぬちっ
ぺろ
ちゅぱ
欲求不満だとか
SEXだとか
うあンッ♥
ビクビク♥
ビクッ
俺の気持ちが知りたかったんだな
ぴくん♥
ガクガク♥
ぬちっ♥
ぬちゃ♥
きっとそういうもの以上に、
ちゅく♥
はぁッ♥
にゅくっ
んッ♥
トラミ
ぬちゃっ♥


ビクンッ♡
〜〜いぅっ！♡
どうしよう…！
ぷしゅっ♡
エッチな声
聞かれるの
恥ずかしいのに
ぷちゅっ♡
気持ち良すぎて
声漏れちゃうぅう
びくびく
にゅこ♡
にゅこ♡
シオン君の
ゆびにどうしても
反応しちゃ…っ！
ぴちゃ♡
ぴちゃ♡
ぴゅくっ♡
ぴちょ♡
ッ♡
声
はぁ…っ♡
我慢しなくて
いいよ
ぬちょぬちょ♡


麗華ちゃんの声
もっと聞きたい
！
いつもの凛とした
綺麗な声も好き
頑張って抑えても漏れちゃう
かわいい喘ぎ声も好き
気持ち良さに抗えなくて、
ぬちょっ
ちゅこ ちゅこ
ちゅぷ♥
アッ
ぬちゃ ぬちゃ
ぴちゃ♥
ちゅぷっ♥
ぬちゃ
あんっ♥
んッ…！
びくびくっ♥
ぬちっ
くぽっ くぽっ
はうっ♥
おとお♥
ぷっ♥
ビクビクッ♥
んん…っ!!


イク時のエッチな声も
好きだよ
!!
あ…


ごめん…
大丈夫？
ビヤーン…
ちか
ちか
えっと…
ゆらぁ
麗華ちゃん？
わ、悪い…
ちょっと
やり過ぎた
かわいくて
ついこ
謝らなくて
いいわ
の
ぬしっ
許さない
から
ぇ


ちょ…
仕返し…
！
もこ…っ
ハーハー
あら？
ふっくら
してる…
…そりゃね
うそ…
シオン君が
私で
興奮してくれた
ってこと…？


嬉しい…
ずりっ
ぽろんっ♡
ぷるっ
何隠してるの
私と同じ事してるじゃない
わ、わかってるって…
ふふ…
形勢逆転ね
あんま直視しないで
でも、


あ


ガッ
……ッ！
根元から
ゆっくり
ビクッビクッ


先っぽに舌
を這わせて…
ビッビッ♡
ビッ

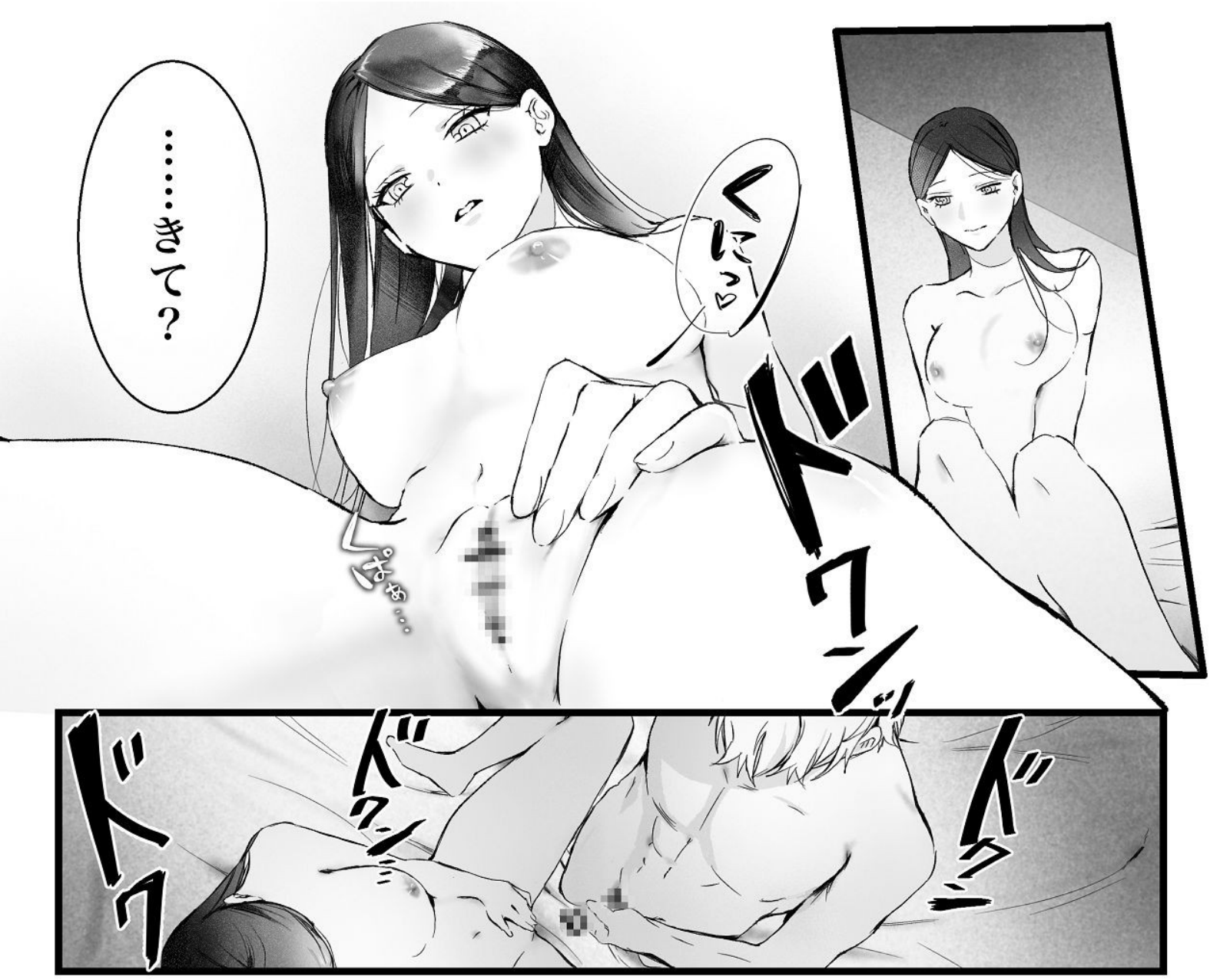

ぱくっ
ッ！
ビクッ
ピクピク
つぅ…
くッ…！
ちゅぽ
ちゅぽ
くぽっ
んちゅ
はあッ…
ビクビク
ぐちゅぐちゅ
うあっ…
ちゅぽ
ちゅっ
んちゅ
ちゅぽ
にゅちゅ
ちゅぽ
…っ！
じゅう

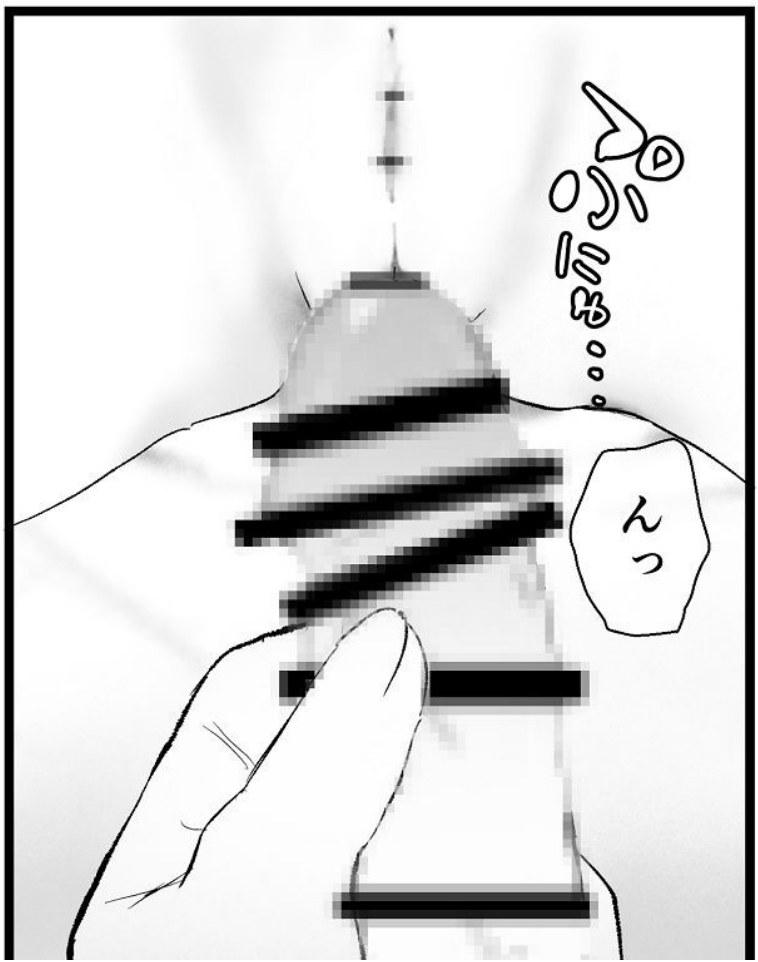

麗華ちゃん
それ、
やばい…
ちゅぽ♡ちゅぽ
シオン君、
にゅぽ♡ちゅぽ♡
くぽっ♡
んっ!
はッ
ぴゅくんっ♡
ちゅぽっ♡
気持ち良く
なって
くれてる…?
じゅぽっ♡
ビクン
ビクン
はぁっ
ビクン♡
んはぁ!
あッ…!
ちゅぽっ♡ちゅぽっ♡
ガクガク

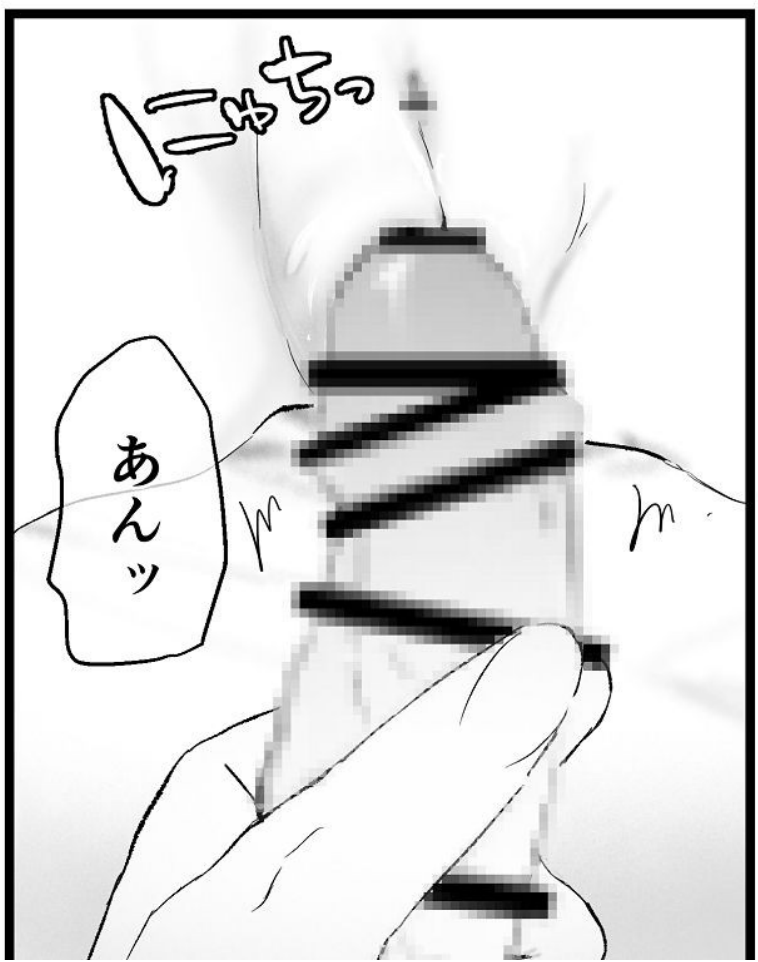

ちゅぱ
ちゅぴ♥
んっ♥
もっと
はっ
はぁ——っ
れろ♥
ぺちゃ♥
れる、
もっと
ちゅ
ちゅっ♥
ちゅう
んちゅ
くっ…は
ぴくっ
シオン君の
おちんちんを
ちゅぱ♥
ちゅぴ♥
ぷるんっ
ぷるんっ
ちゅぷ
うっ…
もっと
全身で
感じたい——
！

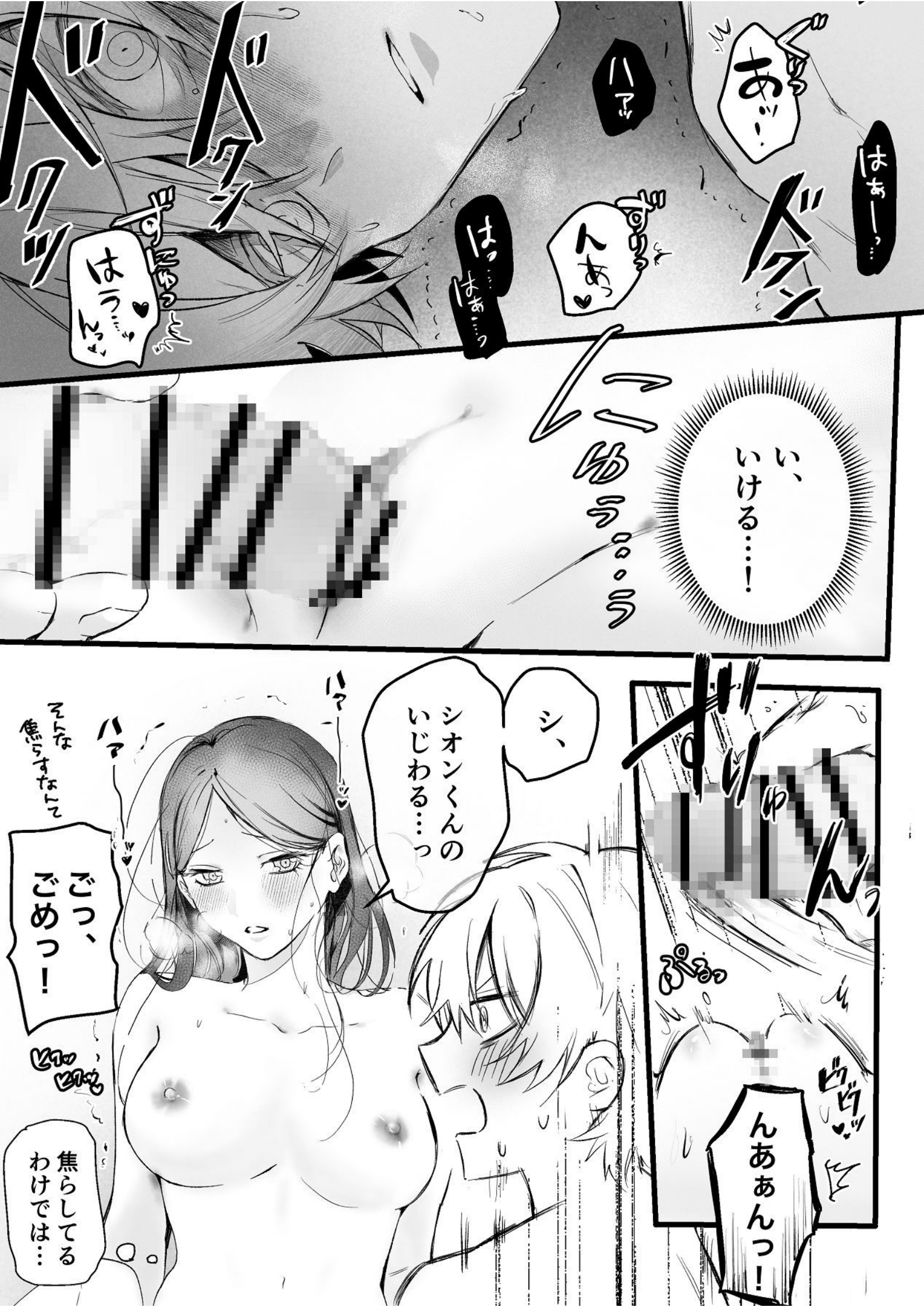

……
麗華ちゃん…
かくっ
かくっ
ビクッ
ん…
ぴちゃっ
欲しいの？
あっ
すりっ♥
すりっ♥
こ、腰が勝手に…！
きゅんきゅん
ユッサユッサ
身体は正直ね
……うん


はぁ…


……きて？
くにっ♡
ドクン
しゅぁ…
ドクン
ドクン
ドクン


ぷにゅ…
んっ


にゅちっ
あんッ


はぁー…
ズクン
あッ！
ハアッ
ずりゅ
んあっ♥
はっ…
はぁ…っ
ズクン
ズクン
ずりゅ
はうっ♥
んっ♥
い、
いける…！
にゅうう…
ずりゅ
んっ
ぷるっ
ビクビクッ♥
んあぁんっ！
シ、
シオンくんの
いじわる…っ
ハア
そんな
焦らすなんて
ハア
ごっ、
ごめっ！
ビクッ
ビクッ
焦らしてる
わけでは…


ドクン
——いつから
だろう
はっ…
はあっ…
はっ…
ドクッ
ドクッ
そんな
モノが
怖く
なって
しまった
のは
ずっと
どうでも
良かった
はずだろ——
…いれるよ


ビクッ♡
にゅう〜〜
ピクッピクン♡
ピクピクッ♡
あぁっ♡
ピクッ
んはぁっ
ずちゅっ
やぁっ♡
ピクッ♡
ちゅう♡
ピクッ♡
んっ♡
むちゅっ
あぁんっ


あぁあ!
あンッ♥
ぱちゅんっ
じゅぽっ
じゅぽっ
ガクッ
はぁあぁんっ
ガクッ
ずにゅっ
ずちゅっ
ひゃぁあんッ
ずちゅっ
ぷるんっ
ぷるんっ
んっうっうっ
ぷちゅぷちゅっ
あぁっ!
ずりゅっ
ずりゅっ
ヒクッヒクッ
ぴゅるるん
ひぁうぅんっ


触れてるところ
にゅちっ にゅちっ
ぜんぶが熱い…
じゅぽっ
ずぽっ
繋がってる部分も
じゅぷ
はあっ
ん…っ
はあっ ここっん
にゅぷ
ビクビク
膣内(ナカ)も
にゅぽっ
まんまんっ
にゅぽっ
んちゅっ…
んっはぁ
ちゅぽっ…
舌も





混じり合って
溶けていく
みたいだ——


いつから
だろう
そんなモノが
怖くなって
しまったのは
きっと
自分でも
気づいてる




君と
出会ってから
だった——


知ってる？
B組のヤンキー
あぁ顔怖いよね
1人だけ浮いてね？
目つきに性格出てる
最近万引きで捕まった生徒って多分アイツじゃね
他校の女子妊娠させた噂聞いたんだけど
それマジ？
うわサイテー
だってほら親がさー
あぁいうのが将来捕まるんだよな
怖、近づかんとこ…
角田先生のクラスの真中って…
ごしたっけ？
あいつですか？
あいつのことは正直——


諦めてます（笑）
貴方
隣のクラスの真中君よね？
丁度よかったわ
B組の文化祭の出し物について聞きたいことがあって―
……


他、当たれよ
？
貴方B組でしょう
…
わざわざはぐれ者捕まえてんじゃねーよ
それで文化祭の出し物だけど―
!?


第一印象は
変な奴
それから
時を経ても、
変な奴という
印象は
特に
変わらな
かった
何アレ
つるむか？
普通
もしかして
あの子も
同類じゃない？
うわ
勿体ねー
だって
そうだろ



・俺のことを
知っていて
絡んで
くるんだから

なぁ

なんで
いつも俺に
構ってくんの？

構ってる
わけ
では無いわ

ただお話し
したいから
してるだけ

・・・・


…俺の噂
知らないわけ
じゃないだろ


俺は周りから
貼られた
クソみたいな
レッテルを
わざわざ
剥がしては
こなかった
どうでも
良かったから


そんな俺に
対して距離を
とる人間は
賢明な判断を
してるだろう
それらの噂が
事実だろうが
間違い
であろうが
わざわざ
面倒ごとに
片足つっこむ
ようなことをする
人間の方が
稀有な存在だ


だから


こいつが
なんで
俺なんか—
あんたまで
悪く
言われるぞ
周りの声は
貴方自身を
映し出す鏡
なの？
私は


貴方自身を
もっと
知りたいわ
ずぽっ
ずちゅっ
パンッ
パンッ


誰かからの評価なんて
どうでも良かったはずだったのに
！
シオン君
だいすきよ
ぱちゅんっ
ぱんっ
ぱちゅ
ぬちっ
ドッ
ドッ
ドッ


ギッ
はぁっ
はぁー
はぁ
くぃっ
はぁっ
はっ
かぱ♥
この体勢…
色々丸見えで
恥ずかしいわ…！
すりすり
はぁあぁッ
はっくり♥
にゅるる
ぴくぴく
俺が


欲望だらけで、
汚くて、
周りの言う通りの人間だったら
君も俺の前からいなくなってしまうのかな
なんて
麗華ちゃん
？
柄にもなく怖くなってしまっていたんだ——

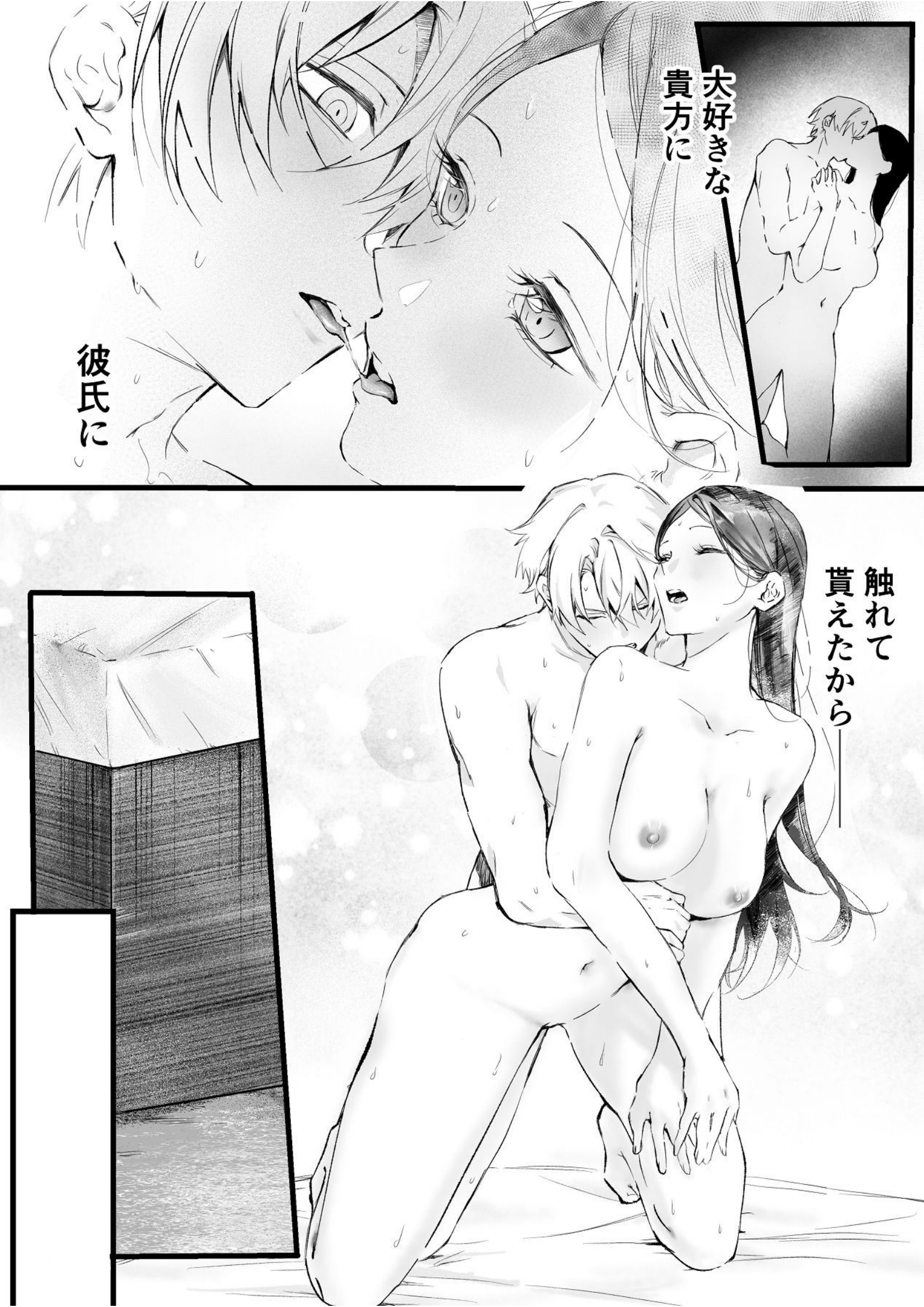

ぐいっ
！
や、やだっ
重いでしょう!?
にゅぷぷっ
あうんっ♥
いや、
それより繋がってるトコ…
やべぇ
既に先っぽでこんなに気持ちいいのに
ぐぐっ
ぷちゅ
下からつよく突き上げられたら…っ
ずぶぶぶっ
んはあああっ♥♥♥


おかしくなっちゃうぅぅ！！
じゅぽっ
あっ♡あんっ♡
はひっ…
ぷるんっ
ガクッ
ぐっぽっ
ンッ…♡
ッはぁ♡
下からクるのきもちいい…っ♡♡
シオンくんっ
じゅぽっ
あんっ♡
は、はげしいぃ…！
ぶるんっ♡
ガクンッ♡
んあはっ…
にゅるっ♡
麗華ちゃんの動きに反動してるだけだよ
ぐっ
ぽ♡
ちがっ…そんなんじゃ…
にゅるっ♡
ビクッ♡
ひぁ…っ！
腰が勝手に暴れちゃうぅぅ～！
ピクンッ♡
むきっ♡


いや…っン
ぐにぃ
くぱ～～。
ひくっ
ひくっ
おしり広げちゃ…あッ
きゅうう♥
うわ…膣内(ナカ)がキツく…！
締め付けが強くなった様な…
きゅんきゅん♥
にゅう～～♥
ちゅうううう♥
麗華ちゃん
お尻弱いんだね
ぱんっ♥
ずっぽ
にゅこっ♥
しゅうう
違っ
そんなんじゃ、ない…っ！
ぱちゅっ
ぱちゅっ
素直じゃねーの
ビクンッ
すぅ
ちゅ
グッ
んっ
あぁあんッ！
ビクビクン♥


…違うってば
素直じゃないもん
はいはい
素直
素直
貴方と触れ合う部分
貴方に触れられた場所
それらがつい、自分勝手に反応してしまう

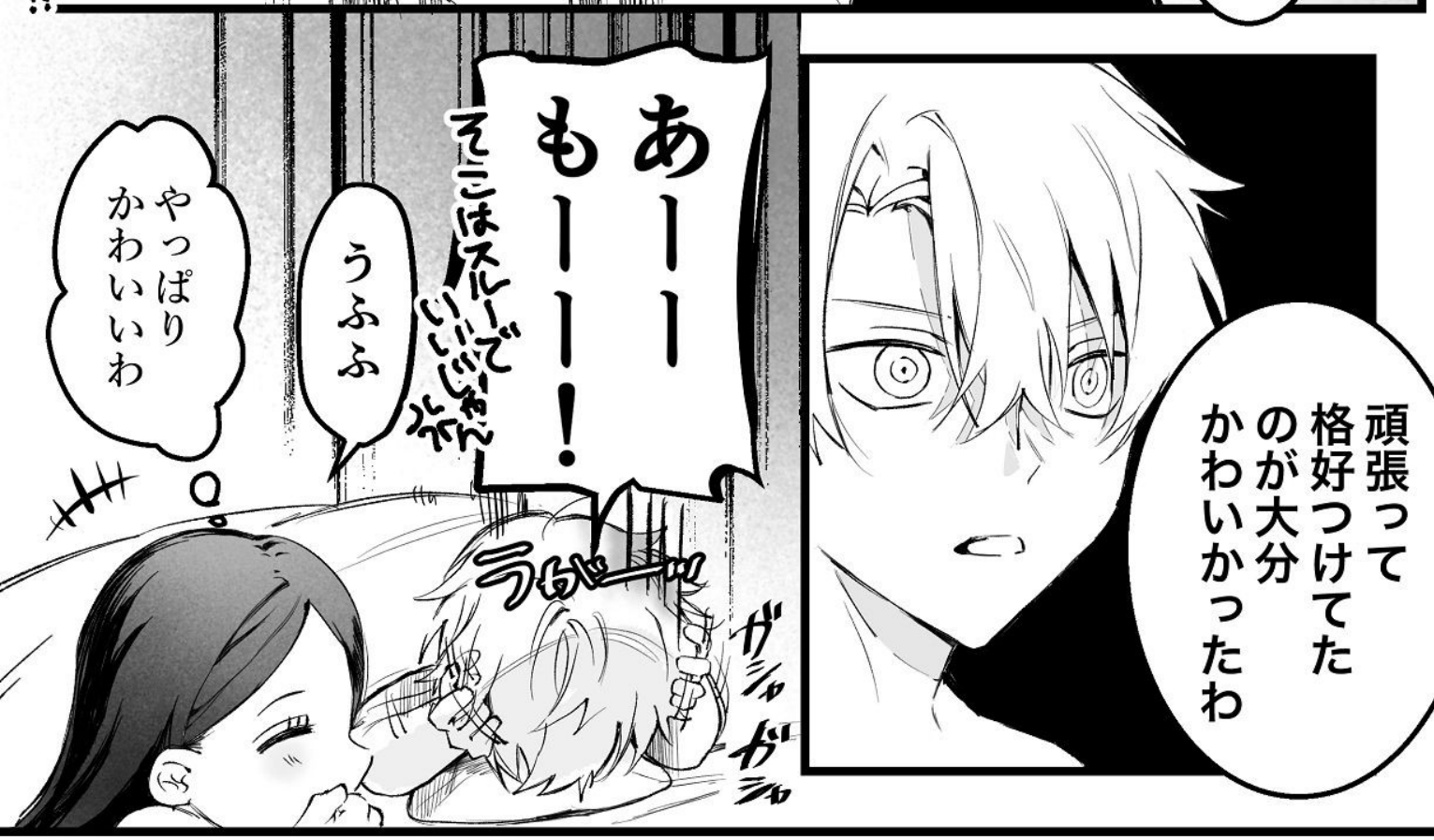

すにゅんっ♥
ぴちゅっ
あんっ
イクッ
はぁっ
はぁっ
はっ
ぴゅっ♥
にゅこ♥
俺もっ
にゅこ♥
すちゅっ♥
あぁあぁあっ
ぴゅっ♥
あぁあぁあぁ
ぴゅっ♥
身体が
喜んでるん
だよ

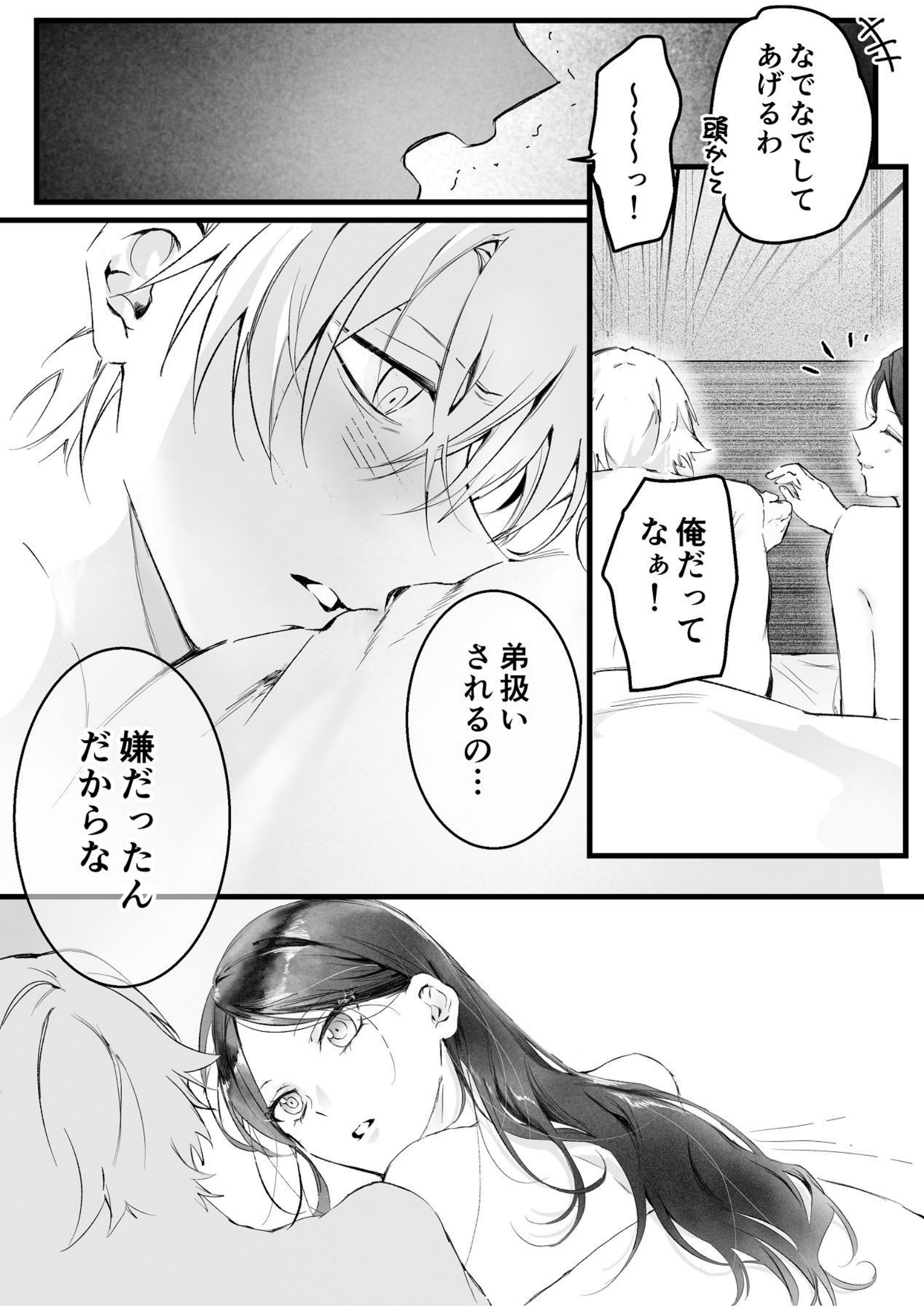

大好きな
貴方に
彼氏に
触れて
貰えたから——

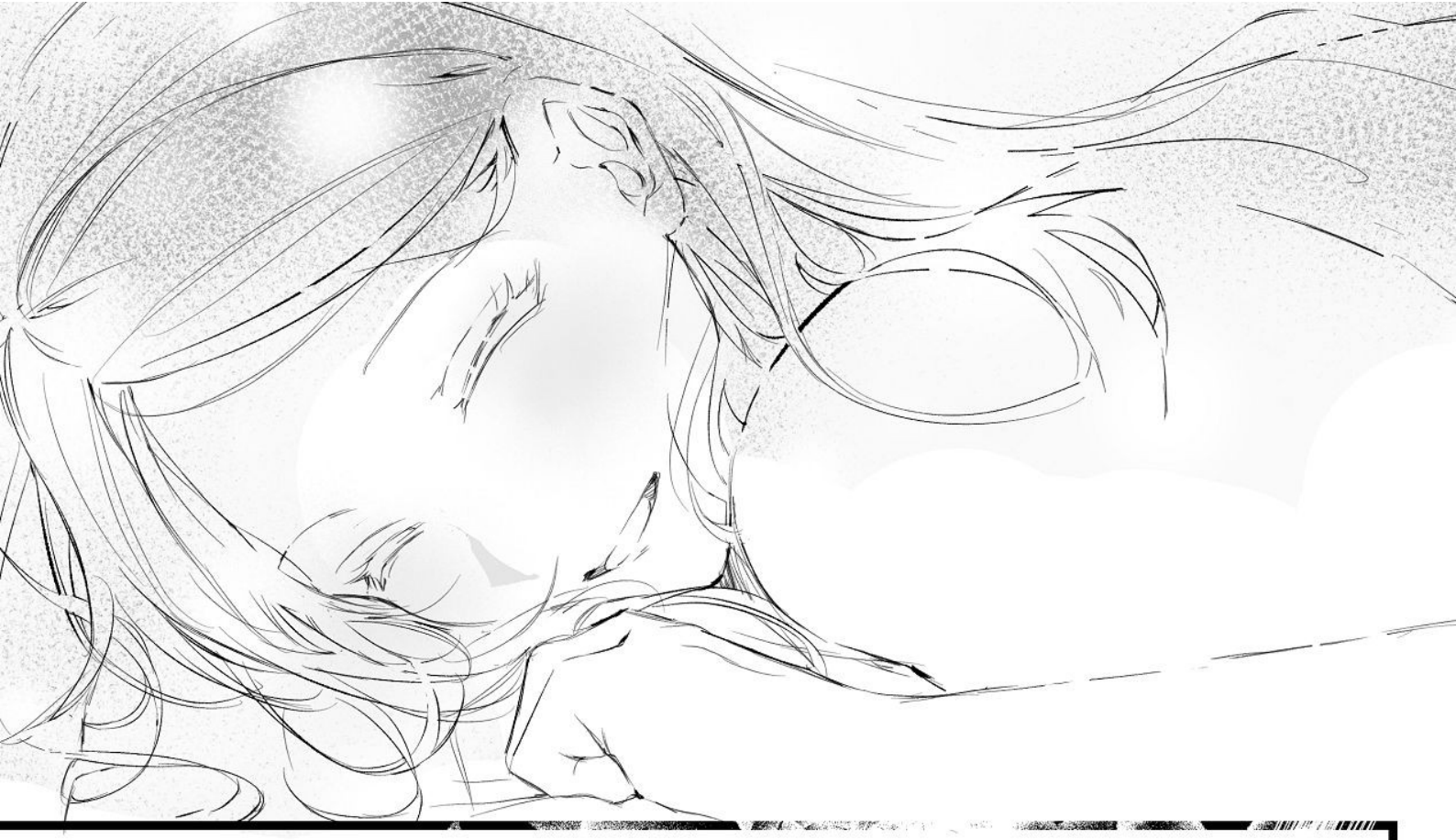

――で
ずっと自分に
色気がないって
悩んでたんだ
それで全く
手を出して
こないと
だって、
私のこと
子供みたい
って…
はぁ～～…
…俺が今まで
どれだけ
我慢してたと
思ってんだよ


これからは
一切遠慮して
やらないから
もう
麗華に
そんな悩み
させねーよ


…かわいい
!?!?!?!?
かわいい
!??
「かっこいい」じゃなくて!?


頑張って
格好つけてた
のが大分
かわいかったわ
あーー
もーー!
そこはスルーでいいじゃん
うふふ
やっぱり
かわいいわ
ウォー!!
ガシャガシャ


なでなでしてあげるわ
頭かして
～～～っ！
俺だってなぁ！
弟扱いされるの…
嫌だったんだからな



私たち
似た者同士ね

今すぐ、その手で触れて欲しい
～真面目ヤンキー(？)彼氏が頑なに手を出してこない～

本作を読んで頂きありがとうございます！

自分の漫画を誰かに読んで欲しくて
気が狂いそうだった為、本作を作成致しました。

しかし、えっち漫画の制作は
前途多難、難攻不落の道のりでした。

右も左も分からないまま描き進め、
自身の限界と向い合い
「自分の漫画で人の心を動かしたい」という
その一心にて完成させました。

結果、気狂い完了。



2025/05/25
独房崎淀

【サークル】独房サプライズ